

令和元年度第7回国府地域振興会議

日時：令和2年1月28日（火）

13：30～

場所：国府町総合支所 第1会議室

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報告事項

（1）新市域振興ビジョンの進捗について 資料1

4 協議事項

（1）地域特定課題について

①菅野ミズゴケ湿原保存整備 資料2

②万葉の館の開店について 資料3

5 その他

6 閉 会

「鳥取市新市場振興ビジョン」推進計画

資料 1

総合支所名	国府町	6項目①
項目名	観光資源・特産品を活かしたまちづくり	
現状と課題等	日本の滝百選の「雨滝」、中国地方最大級の規模を誇るロックフィル形式の「殿ダム(因幡万葉湖)」、また、万葉文化のかおり高い貴重な史跡・文化財などが多数あるほか、豊かな自然が作りあげた貴重なジオサイトが多数存在し、これらの観光資源の魅力向上と活用を図っていくことが重要です。 観光素材の磨き上げ、観光ルートの設定と受け入れ体制の整備、新たな特産品開発など、地域と関係団体、行政が一体となった取組がより一層必要です。	

項目名	事業概要	目標 【基本計画・ 施策】	推進期間			関係課 関係団体等	27年度			28年度			29年度			30年度			令和元年度			
			短期	中期	長期		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)	
			～29年度	30～R元年度	～R5年度																	
観光資源・特産品を活かしたまちづくり	① 史跡、文化財、自然等国府町の観光素材の磨き上げと観光ルートの設定。	観光資源の魅力向上 ○新しいにぎわいのあるまち 【滞在型観光の推進】	○観光ルート・観光スポットの設定、新たな観光資源の洗い出し等によるマップの作成	○新たな観光スポットの整備 ○ジオパークエリア等広域連携による情報発信 ○ジオパーク関連観光ボランティアの育成	○市内他地域との連携による観光商品の造成 ○観光ボランティア組織の育成	観光・ジオパーク推進課 福部町総合支所 鳥取市観光コンベンション協会 鳥取市東商工会 岩美町八頭町	①河合谷水とのふれあい広場整備 ②雨滝周辺整備	①テーブル、ベンチ改修等 ②宮滝前立木伐採	5,395	①雨滝地内遊歩道整備 ②案内看板整備			①雨滝地内設置(6月)15,696人(12月末現在) ②雨ノ山登山等(10/28雨天中止) ③雨ノ山案内看板作製	①入込客数カウンター設置 ②イベント開催費	1,069	674	①雨滝地内遊歩道整備 ②ジオ体験・フォトコンテスト等 ③雨滝駐車場修繕	①とよ滝遊歩道路肩補修L=100m ②10/28雨ノ山トレッキング 48名 10月～12月雨滝＆雨ノ山フォトコンテスト応募 31点 ③駐車場舗装A=593㎡	7,519	①ジオ体験イベントの開催 ②ジオパークエリアの情報発信 ③観光ボランティアの育成	①雨ノ山トレッキング【雨天中止】 ②フォトコンテスト応募数 15点 トレッキングマップ作成【作成中】 ③観光ガイド講習会	863
	② 殿ダムを活用した新たな取り組みを推進する団体の育成。	殿ダムを活かした観光振興 ○新しいにぎわいのあるまち 【滞在型観光の推進】	○殿ダム活性化組織体制整備と殿ダム水源地域ビジョンアクションプランの推進	○殿ダム水源地域ビジョン中期ビジョン施策の推進	○殿ダム水源地域ビジョン長期ビジョン施策の推進	観光・ジオパーク推進課 都市環境課 鳥取県 殿ダム水源地域ビジョン連絡会議 鳥取市東商工会	①マスつりフェスタ ②殿ダム水源地域交流促進事業	①5/31開催 1,600名来場 ②6団体助成	4,244	①マスつりフェスタ ②殿ダム水源地域交流促進事業			①マスつりフェスタ ②殿ダム水源地域交流促進事業	①5/28開催 1,500名来場 ②6団体助成	3,944	3,484	①マスつりフェスタ ②殿ダム水源地域交流促進事業	①5/27開催 1,200名来場 ②6団体助成	4,836	①フィッシングフェスタ(2,376) ②殿ダム水源地域交流促進事業(2,400)	①殿ダム親水広場【5/26開催 1,200名来場】 ②6団体助成	4,776
	③ いなば国府ガイドクラブ等と連携し観光ボランティアの育成。																					
	④ 新たな特産品開発。	これらを地域と関係団体、行政が一体となった取組を行う。	新たな特産品開発 ○新しいにぎわいのあるまち 【農林水産業の振興】 ○地域に活力があるまち 【魅力ある中山間地域の振興】	○既存特産品の販路拡大と製造～販売体制の整備	○特産品グループ育成支援 ○新たな特産品の開発	経済・雇用戦略課 農政企画課 地域振興課	加工品生産者、グループイベント出店、物産展等情報提供 市内外イベントへ、物産展等への案内、出店要請		0	①中山間コミュニティ支援事業 ②もうかる6次化・農工商連携事業 ③加工グループ等への支援 ④輝く中山間地域モデル創出事業	①スイーツ・軽食販売店「みちくさキッチン Queue(クウ)」設置助成(楠城)H28.9.4オープン ②ワイン醸造所整備助成(上麻生・建物整備) ③イベント出店要請 ④新たな特産品開発助成	16,805	①もうかる6次化・農工商連携事業 ②加工グループ等への支援 ③輝く中山間地域創出モデル事業	①ワイン醸造所整備助成(上麻生・設備整備—8月導入) ②イベント出店要請(随時) ③新たな特産品開発助成(万葉のふるさと国府創生会)	14,307	①加工グループ等への支援 ②輝く中山間地域創出事業 ③新たな特産品開発助成(万葉のふるさと国府創生会)	①イベント出店要請(随時) ②新たな特産品開発助成(万葉のふるさと国府創生会)	232	①加工グループ等への支援 ②新たな特産品開発助成(万葉のふるさと国府創生会)	①イベント出店要請(随時)	0	

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目②
項目名	地域農業の振興	
現状と課題等	中山間地域の高齢化、人口減少などにより耕作放棄地が増加し、農業・農村の衰退が大きな課題となっています。加えて、シカやイノシシといった鳥獣による農産物被害が拡大し、耕作放棄などに一層拍車をかけています。 農地利用率の向上対策として、農業者、農業関係団体と連携し、人・農地プランの推進により農地利用促進と担い手育成を図るとともに広域的な獣害被害対策を講じるなど、より地域が連携した取組が必要です。	

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			関係課 関係団体等	27年度			28年度			29年度			30年度			令和元年度		
			短期	中期	長期		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
			～29年度	30～R元年度	～R5年度																
地域農業の振興	①山間地における農業施設の維持管理と農地保全を図る。 ②農業振興を図るための若い担い手育成、新規就農者定住支援を行う。 ③有害鳥獣等による農産物への被害対策支援を行う。	①農地と農業施設の保全管理の奨励 ②新たな担い手の育成・支援による農地活用 ○新しいにぎわいのあるまち【農林水産業の振興】 ③有害鳥獣等による農産物への被害対策支援 ○新しいにぎわいのあるまち【農林水産業の振興】	○人・農地プラン作成に取り組み集落の掘り起し	○人・農地プラン作成支援 ○認定農業者・集落営農組織等への農地集約検討	○認定農業者・集落営農組織等への農地集約への支援	農政企画課 鳥取県 鳥取いなば農業協同組合とつとむるさと就農舎 自治会	①人・農地プラン広報と実施集落募集	①実行組合長ヘチラシ配布 2集落説明会開催	0	①人・農地プラン広報と実施集落募集	①人・農地プランを推進するため、関係機関で検討する会議を開催	0	①人・農地プラン広報と実施集落募集	①人・農地プランを推進するため、関係機関で検討する会議を開催(2回開催)	0	①人・農地プラン広報と実施集落募集	①人・農地プラン検討会開催(1回)	0	①人・農地プラン広報と実施集落募集	①集落単位での実践的な人・農地プラン検討	0
			○新規就農者育成、定住支援 ○ふるさと就農舎等による研修・現地への入植支援	○左記に加え経営の安定に向けた支援	○左記に加え経営の安定に向けた支援		②新規就農希望者 就農舎での研修	②H27年度3名卒業 《就農先》 旧市2名 国府1名※ 河原1名 (※旧市と兼) 継続2名 新規2名		②新規就農希望者の相談			③農地中間管理事業の推進	③地域の中心となる担い手を掘り起こし、農地の賃借を農地中間管理機構を通じて円滑に行う(1件)		②農地中間管理推進会議の開催	②農地中間管理機構関連農地整備事業説明会開催(1回)		②農地中間管理推進会議の開催	②農地中間管理機構関連農地整備事業説明会開催予定	
			—	○鳥獣被害対策の推進と組織育成	○鳥獣被害対策の推進と組織への支援											①有害鳥獣等による農産物への被害対策支援 ②広域的な鳥獣被害対策組織の検討	①防護補補助2件 狩猟免許取得助成 1件 捕獲檻貸与 4件 ②地区鳥獣被害対策推進連絡会設立検討会開催	749	①有害鳥獣等による農産物への被害対策支援 ②地区鳥獣被害対策推進連絡会(仮称)育成支援	①・防護補補助【1件】 ・狩猟免許取得助成【3名】 ・捕獲檻貸与【4基】 ②地区ごとに検討会開催予定	470

「鳥取市新地域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目③
項目名	中山間地域の振興	
現状と課題等	中山間地域では居住人口の減少や少子・高齢化が進行しており、日常生活における利便性の低下が課題となっています。 地域コミュニティのつながりの重要性を再認識し、将来に向けた福祉を踏まえた自治組織の強化がより一層必要です。 県外からのUJIターン等の移住希望者に対し、空き家等の情報提供や田舎暮らしが体験できる環境の整備が必要です。	

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			関係課 関係団体等	27年度			28年度			29年度			30年度			令和元年度		
			短期	中期	長期		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
			～29年度	30～R元年度	～R5年度																
中山間地域の振興	自治会と本市が連携して、自治組織の強化と活性化を図る。 特に、山間地の日常生活における利便性の向上を図る。	山間地の地域活性化・定住促進 ○新しいにぎわいのあるまち 【ふるさと・いなか回帰の促進】 【魅力ある中山間地域の振興】	○空き家情報の収集 ○地域おこし協力隊の配置	○UJIターンの促進 ○地域おこし協力隊の配置	○UJIターンの促進	地域振興課 国府町総合支所 自治会長会 まちづくり協議会	地域おこし協力隊2名配置 (H27.11.1から)	山間地の振興(大茅・成器地区の維持活性化) ・空き家の活用・地域資源を生かした地域活性化の検討	3,248	地域おこし協力隊2名配置	山間地の振興(大茅・成器地区の維持活性化) ・空き家活用相談窓口の設置(5月～9月)、空き家情報バンクへの登録依頼等実施(相談2件) ・地域活動(イベント、まち協・公民館事業、清掃活動)のサポート実施 ・地域資源を生かした地域活性化策を事業化提案(穀ダム因幡万葉湖の活用、間伐体験) ・事業化①農業体験(9/24中止)②スウィートハロウィン(10/9)③紅葉!雨滝フォトコンテスト(11/5)	6,285	地域おこし協力隊2名配置	山間地の振興(大茅・成器地区の維持活性化) ・空き家情報バンクへの登録依頼等実施(相談1件) ・地域活動(イベント、まち協・公民館事業、清掃活動)のサポート実施 ・地域資源を生かした地域活性化策を事業化提案(穀ダム因幡万葉湖の活用、間伐体験) ・事業化①木原鉱山跡調査(4/11.5/11)②ポート体験(8/4中止)③ピーチ栽培 ②あおば地区協働のまちづくり会の神戸地区との交流事業	6,584	①地域おこし協力隊2名配置(H30.10.31まで) ②中山間地域の資源を活用したむらとまちの交流	①山間地の振興(大茅・成器地区の維持活性化) ・、空き家情報バンクへの登録依頼等実施(相談1件) ・地域活動(イベント、まち協・公民館事業、清掃活動)のサポート実施 ・地域資源を生かした地域活性化策を事業化提案(穀ダム因幡万葉湖の活用、間伐体験) ・事業化①木原鉱山跡調査(4/11.5/11)②ポート体験(8/4中止)③ピーチ栽培 ②あおば地区協働のまちづくり会の神戸地区との交流事業	4,520	①元地域おこし協力隊2名に係る定住支援 ②中山間地域の資源を活用したむらとまちの交流 ③中山間地域の資源を活用したまちづくり	①家賃補助 *定住時から最長2年間 *9月より市外転居により1名減(520) ②あおば地区協働のまちづくり会の神戸地区との交流事業(100) ③谷地区の自主映画づくり計画策定(82)	702
		山間地の地域活性化・定住促進 ○新しいにぎわいのあるまち 【魅力ある中山間地域の振興】	○移動販売導入	○買い物環境の改善	○買い物環境の改善	地域振興課 国府町総合支所 自治会長会	—	—	—	—	—	中山間地域・買い物支援事業	—	4,600	中山間地域・買い物福祉支援事業	・移動販売運営支援 ・生鮮品・食料品等を中心とした移動販売、見守り活動	中山間地域・買い物福祉支援事業	・移動販売運営支援 ・生鮮品・食料品等を中心とした移動販売、見守り活動	中山間地域・買い物福祉支援事業	1,200	
		バス路線維持対策 ○安全・安心のまち 【公共交通の確保】	—	○公共交通の確保	○公共交通の確保	交通政策課 国府町総合支所 自治会長会	—	—	—	—	—	—	—	—	公共交通の確保	バス代替タクシー運行補助	公共交通の確保	バス代替タクシー運行補助【実施中】	7,547		

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目④
項目名	市有施設の適切かつ効率的な管理・活用・処分	
現状と課題等	旧成器・大茅小学校、地区公民館、旧総合支所など、建築年が経過し老朽化した施設を多く抱えている状況にあり、公共施設ファシリティマネジメントの推進を図りながら、市有施設を適切かつ効率的に管理、活用、処分を行っていく必要があります。	

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			関係機関 関係団体等	27年度			28年度			29年度			30年度			令和元年度		
			短期	中期	長期																
			～29年度	30～R元年度	～R5年度		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
市有施設の適切かつ効率的な管理・活用・処分	旧成器・大茅小学校、地区公民館、旧総合支所など、建築年が経過し老朽化した施設を多く抱えている状況にあり、公共施設ファシリティマネジメントの推進を図りながら、市有施設を適切かつ効率的に管理、活用、処分を検討していく。	遊休財産の活用・処分 ○まちづくりを支える自立した自治体運営 【ファシリティマネジメントの推進】 地区公民館の整備 ○安心して出産・子育ての人が住みやすいまち 【生涯学習の推進】 ○地域に活力があるまち 【協働のまちづくりの推進】	○旧国府町総合支所の解体撤去、解体後の活用検討 ○旧成器・大茅小学校の有効利用	○旧庁舎の処分 ○旧成器・大茅小学校のあり方検討	○旧庁舎の処分 ○旧成器・大茅小学校のあり方検討	財産経営課 国府町総合支所 生涯学習・スポーツ課 まちづくり協議会 公民館運営委員会	旧国府町総合支所庁舎解体撤去後の活用及び旧成器・大茅小学校などの有効利用について、地域の皆さまの意見を参考にしながら方向性を検討する。	旧国府町総合支所庁舎解体、処分について検討	0	①旧国府町総合支所庁舎の処分 ②旧成器・大茅小学校などの有効利用の検討		8,169	①旧国府町総合支所庁舎の処分 ②旧成器・大茅小学校などの有効利用の検討		4,639	旧国府町総合支所庁舎の処分	①旧国府町総合支所の現況確認	0	旧国府町総合支所庁舎の処分	①処分方法の検討	0
			○地区公民館整備	○地区公民館整備	○地区公民館整備	協働推進課 国府町総合支所 まちづくり協議会 地区自治会長会 公民館運営委員会	—	—	—	—	—	—	谷地区公民館耐震補強等事業	○谷地区公民館耐震補強工事設計・トイレ改修設計(トイレ男女別化・多目的トイレ)の検討 (国府地区保健センターを改修し、移転予定)	0	○谷地区公民館移転整備 ○成器地区公民館新築移転 ○あおば地区公民館改修	○谷地区公民館(国府地区保健センター)移転改修実施設計業務 ○谷地区公民館(国府地区保健センター)移転改修建築工事(2・3月頃) ○成器地区公民館新築実施設計業務	13,539	○谷地区公民館移転整備 ○成器地区公民館新築移転	○谷地区公民館移転改修工事・7月完成 ・8月移転・9/20業務開始 ○成器地区公民館新築工事・7月工事着手	220,988

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目-⑤
項目名	安全・安心なまちづくり	
現状と課題等	頻発する自然災害から生命を守り、被害を軽減するため、防災・減災体制を強化するとともに、「自助」「共助」「公助」が連携し、一体となって機能する災害に強いまちづくりを進めることが必要です。 身近な市民生活に起因するごみのポイ捨てや不法投棄の防止に取り組むとともに、豊かな自然を次世代に引き継ぐため、自然保護意識の高揚や保全活動の展開を図ることが必要です。	

[illegible]

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

総合支所名	国府町	6項目-⑥
項目名	地域伝統芸能や文化・歴史遺産の保存・継承・活用	
現状と課題等	国府町における因幡の傘踊りなどの地域伝統芸能や、旧美敷水源地水道施設など貴重な文化・歴史遺産の保存・継承と積極的な活用による「万葉のふるさと 国府」としてのまちづくりを進めることが一層求められています。	

項目名	事業概要	目標 【基本計画・施策】	推進期間			関係課 関係団体等	27年度			28年度			29年度			30年度			令和元年度		
			短期	中期	長期		実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	決算額 (千円)	実施内容	備考	予算額 (千円)
			～29年度	30～R元年度	～R5年度																
地域伝統 芸能や文化・歴史 遺産の保存・継承・ 活用	「万葉のふるさと国府」としてのまちづくりを進めるため、因幡の傘踊り、麒麟獅子舞などの伝統芸能や、貴重な文化・歴史遺産の継承と積極的な活用による「万葉のふるさと 国府」としてのまちづくりを進めることが一層求められています。	因幡の傘踊り・麒麟獅子舞などの伝統芸能や、貴重な文化・歴史遺産の継承と積極的な活用による「万葉のふるさと 国府」としてのまちづくりを進めることが一層求められています。	○伝統芸能や文化歴史遺産の継承 ○地域イベントの見直しによる効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化歴史遺産の継承 ○地域イベントの見直しによる効果的な実施を図る	○伝統芸能や文化歴史遺産の継承 ○地域イベントの見直しによる効果的な実施を図る	文化交流課 文化財課 生涯学習・スポーツ課 国府町総合支所 鳥取市文化財団 国府町因幡の傘踊り保存会 鳥取市東商工会 鳥取市スポーツ推進員協議会 各事業実施団体	①因幡の傘踊りの祭典 H27.08.22実施 ②万葉フェスティバル開催 H27.10.18実施 ③こくふまつり H27.11.03実施 ④万葉ウォークラリー大会(会場宮下地区) H27.10.03実施	①参加者約3,200名 ②参加者約1,400名 ③参加者約3,000名 ④参加者53チーム201名 殿ダム「因幡万葉湖」ウォーキング大会 H27.10.25実施(参加者約600名)	8,186	①因幡の傘踊りの祭典 H28.08.20実施 ②万葉フェスティバル開催 H28.10.16実施 ③こくふまつり H28.11.03実施 ④万葉ウォークラリー大会(会場谷地区) H28.10.01実施	①参加者約3,500名 ②参加者約1,600名 ③参加者約2,400名 ④参加41チーム152名 ・殿ダム「因幡万葉湖」ウォーキング大会(中止)	8,134	①因幡の傘踊りの祭典 H29.08.19実施 ②万葉フェスティバル開催 H29.10.15実施 ③こくふまつり H29.11.03実施 ④万葉ウォークラリー大会(会場成器地区) H29.10.07実施 ⑤大伴家持生誕1300年記念開催 H30.03.11実施	①参加者約3,200名 ②参加者約1,200名 ③参加者約4,200名 ④参加40チーム149名 ⑤参加者約400人 ・殿ダム「因幡万葉湖」ウォーキング大会(台風で中止)	9,495	①因幡の傘踊りの祭典 H30.08.18実施 ②万葉フェスティバル開催 H30.10.21実施 ③こくふまつり H30.11.03実施 ④万葉ウォークラリー大会(会場宮下地区) H30.10.06実施 ⑤大伴家持生誕1300年記念フェスティバルin鳥取 H30.10.20・21実施 ⑥生誕1300年記念音楽朗読劇 H31.03.09実施	①参加者約3,700名 ②参加者約2,300名 ③参加者約3,700名 ④参加54チーム、214名 ⑤参加者約700名 ⑥参加者約1,300名 ・殿ダム「因幡万葉湖」ウォーキング大会 H30.10.21実施(参加者712名)	20,830	①因幡の傘踊りの祭典 R1.8.24実施 ②万葉フェスティバル開催 R1.10.19・20実施 ③こくふまつり R1.11.03予定 ④万葉ウォークラリー大会(会場谷地区) R1.10.05予定 ⑤令和により「万葉のふるさと 国府」としてのまちづくりを進めることが一層求められています。	①参加者約4,000名 ②参加者約2,200名 ③参加者約3,300人 ④参加28チーム109名 ・殿ダム「因幡万葉湖」ウォーキング大会 R1.10.27実施(参加者810名)	10,774

地域特定課題提案に対する現状

提案委員	横山 璋也委員
課題名	菅野ミズゴケ湿原保存整備
提案理由	① 昭和42年12月12日県指定文化財 ② 貴重な植物湿原で天然の記念物である ③ 荒廃した湿原となっている。復活させたい。
課題の内容	山陰海岸ジオパークエリア（雨滝・扇ノ山・殿ダム）の活用一環。

菅野ミズゴケ湿原の状況

概況	○国府町菅野にある面積約650㎡の湿原。扇ノ山火山岩類安山岩溶岩によって堰き止められてできた湿原で、標高は400m。かつては一面がオオミズゴケ群落に覆われていた。現在は耕地化されてしまい、湿原の乾燥化が進み、樹木などが進出している。 ○5月、6月にはカキツバタが開花する。 ・ 昭和42年12月12日県指定天然記念物指定（所有者が管理するのが前提←行政は支援する）
本市の取り組み状況	○国府町時代から所有者の地元自治会の清掃活動（年2回-6月、11月）を補助 ○平成11年度～13年度まで、樹木や雑草の抜根作業を実施。 ○平成13年度には湿原が巡回できるよう木道を設置。 ○平成27年度から毎年、県（緑豊かな自然課）と市で除草・清掃活動実施。 ○山陰海岸ジオパークのモデルコースに入れ、ドライブコースを設定するなど観光面でも活用している。 ○今年度、県が水を湿原に引き込むための工事実施（湿原の保存）
今後の方針	○行政（県・市）としては、湿原の保護・保存に向けて所有者の維持管理への支援を行う。 ○木道の老朽化に伴う修繕や拡張は検討したい。 ○観光面としては、ジオパークエリアの観光コースでの周知を継続的に行う。（いなば国府ガイドクラブとの連携）



万葉の里から溶岩流が作り出した雄大な高原と滝をめぐる

扇ノ山北麓コース

・ドライブコース



山陰海岸ジオパーク
モデルコース
(山陰海岸国立公園)



鳥取市国府町は、因幡国の国府が置かれた場所で、万葉集の編者である大伴家持も国守として赴任しました。万葉集の最後の歌は、この地で詠まれたことから、この国府町で万葉集を編纂したといわれています。また、扇ノ山北麓周辺は、日本海が拡大した頃の地層やカルデラに堆積した地層が広がり、化石を産出することでも知られています。さらに、扇ノ山の火山活動による溶岩流が平坦な台地をつくり、その末端部には多くの滝が見られます。平野部から標高1,000mにもおよぶコースは、歴史のロマンと四季折々の自然の変化が楽しめるコースです。



鳥取市国府町は、因幡国庁跡をはじめ、多くの歴史的な遺跡や遺物が残されています。当時の人々が見たであろう山々を眺めながら散策すると、歴史のロマンを感じられます。



堰ダム周辺は、静かな山に囲まれた地域で、ダムの周囲の道路はウォーキングやサイクリングコースにぴったりです。また、いくつかの広場も整備され、自然を楽しむことができます。

国指定重要文化財
旧美奈水源地水源地跡

鳥取県主池田家墓所

宇治神社

大伴家持の歌碑

国史跡因幡国府跡

1 因幡万葉歴史館



2 岡田石堂の森 (安芸天童御幸地)

3 国史跡 横山古墳

4 堰ダム (堰ダム展示室)

山麓部の遺跡は、崖崩れ又は大雨注意報、暴風雨等時で調査等の危険がある場合には、通行できないことがあります。

クイズ1

堰ダムの高さは何mでしょうか?

水車が自印! お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!

お弁当を食べる2900!



クイズ2
鳥取の鳥取市で、鳥取県の特産品として、指定されている鳥は、何でしょうか?

中国自然歩道は、開通のため通行できないことがあります。開通の状況に変わります。



12 おもしろ昆虫化石館

11 上山高原エコミュージアム
上山高原ふるさと館

10 上山 (上山高原)

9 河合谷高原

8 河合谷高原

7 菅野ミズゴケ温原

6 雨滝

5 雨滝

4 堰ダム (堰ダム展示室)

3 横山古墳

2 岡田石堂の森 (安芸天童御幸地)

1 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

0 因幡万葉歴史館

美しい自然を守るため、石や植物は触るだけにしましょう。危険な場所や立ち入り禁止の場所には、入らないようにしてください。持ってくるのは楽しい思い出と写真。そして地元のおみやげ!

凡例
 ● メインルート
 ● サブルート
 ● 道原
 ● ショートカットルート
 P 駐車場
 T トイレ
 B 撮影スポット

地域特定課題提案に対する現状

提案委員	山根 玲子 委員
課題名	万葉の館開店について
提案理由	国府町の中心地であり、万葉の館が開いていないと淋しい気持ちで町の発展のためには、万葉の館が輝いていないといけないと思います。
課題の内容	国府町の特産（みやげ店） ぶどう・梨・玉ねぎ ・国府町の野菜、菓子のかきもちを使って、東小学校、福部小中学校の学校給食を東小学校で作って運んでいる。（写真等） ・学校給食で食べている写真等 ・年間行事、観光写真の広告 ・さつき、松、国府町の花等

鳥取市食文化体験施設万葉の館の現状等

施設概要	【設置目的】 市民および都市生活者を対象として、万葉食文化の体験学習並びに地域特産品及び農産物の加工、展示等を行うことにより、地域及び農林業の活性化を図る。 【概要】 ▽所在地：鳥取市国府町庁391-3 ▽施設：食文化体験室、展示販売室、会議研修室、事務室 ▽構造：木造平屋436.8㎡ ▽建築日：平成10年7月19日
施設管理の現況	○平成10年6月 万葉のふるさと交流協会設立、万葉の館管理運営に当るが経営不振により平成11年3月解散 ○平成11年4月 万葉の館を①食部門と②土産部門に分け、①をぎんりん、②を国府町農業公社が管理運営 ○平成18年3月 土産部門から農業公社撤退 食部門のみ運営となる ○平成26年4月1日 指定管理制度開始 ((有)こくふ万葉の館による指定管理開始) ○平成31年3月31日 指定管理者 ((有)こくふ万葉の館) による管理・運営終了。 ○平成31年3月31日 施設管理者募集するも応募者なし。指定管理者不在となる。 ○平成31年4月1日 施設休止 (以降公募していない) ○令和2年1月現在 国府町内の農業生産法人ほか有志が共同運営について検討しているが、現時点で方向性は見えていない